

Media Release

プレスリリース 2月7日

AUTOSAR 構想はリリース 2.1 を完結

リリース2.1は AUTOSAR (AUTomotive Open System ARchitecture) パートナーシップでの第一期標準化プロセスの成果を提起します。このリリースは、AUTOSAR パートナーとメンバーに自動車アプリケーションの提供を可能にし、およそ3年に及ぶ工程で得られたパートナーシップでの取り組みを統合しています。これら仕様は、AUTOSARパートナーシップのオープンな標準化ソフトウェア・アーキテクチャに準拠したソフトウェア製品のための開発基盤を提供します。

これら更新仕様は、AUTOSAR 内での検証による実践経験を盛り込んでおり、最新分の追加により、今回のリリースは 120 以上のドキュメントへと増大しました。これまでのリリースですでに完成されてきた基本ソフトウェアやランタイム環境といったソフトウェア・アーキテクチャ・コンポーネントに関する仕様の追加分とともに、今回の新たなリリースでは開発メソロジーおよびテンプレートに関するドキュメントも含みます。

さらに、メンテナンスや確認テストのプロセスに関するドキュメントも増大してきており、アプリケーション・インターフェース、例えばボディー、インテリアエレクトロニクス等の記述も始めて取り入れています。現在の AUTOSAR スポークスマンであるヘルムート フェネルは次のように述べます：

「AUTOSAR は、自動車開発における今後のチャレンジャーすなわち、環境保護や広範囲にわたる安全性を満たせるよう、さらなる機能イノベーションのための安定した基盤を提供します。また、エンドカスタマーにきわめて高度な品質基準を保証し、車の



Media Release

耐用年数を通したソフトウェアおよびハードウェアの交換を容易にします。AUTOSAR はグローバルな推進を続けていきます。リリース 2.1 はその進路において重要なマイルストーンと言えます。」

AUTOSAR (AUTomotive Open System ARchitecture)は自動車メーカー、サプライヤーまたエレクトロニクス、半導体およびソフトウェアを専門とする企業のグローバルなパートナーシップです。2003 年からこれら企業は、自動車業界のためのオープンな標準化されたソフトウェア・アーキテクチャの開発と確立に取り組んできています。AUTOSAR はソフトウェアとハードウェアの交換およびアップデートを容易にし、品質面での妥協なく、増大している車載電気／電子アーキテクチャの複雑性を管理し、コスト向上させるための技術を可能にします。AUTOSAR のコアパートナーは BMW グループ、Bosch、Continental、DaimlerChrysler、Ford、Opel、PSA Peugeot Citroën、Siemens VDO Automotive、トヨタ自動車株式会社、Volkswagen で、さらにおよそ 50 社の“プレミアムメンバー”がパートナーシップで重要な役割を果たしてきています。AUTOSAR の開発メンバーシップに参加する企業は AUTOSAR 仕様を無償で利用することができます。